

8月12日(火)第8日目 くもり時々雨時々晴れ

時間	場所	内容
5:55	ホテル発 コイン ランドリー	<p>昨日の夜のユニフォーム、移動用のポロシャツ等、洗濯物が溜まっていて、昨晩ゲーム後にランドリーに行く時間があれば.....という予定でしたが、時間が取れず、じゃあいつ行く?ということになり...結局朝一番で行こう決め、誰が一緒に行ってくれとみんなに問いかけたら、結局この4人になりました。</p> <p>【ここでクイズ②】なぜこの4人が洗濯係という名誉な役割になったのかその理由は? [ヒント]よくこの珍道中を読み返せば理由がわかります。</p>  <p>この量をご覧ください。車の荷台部分いっぱいです。</p>  <p>洗濯機、を6台使った洗濯。朝いちばんだからまだ誰も他にいなかったの、洗濯機を使用できました。.....まあそれが狙いだったのですが.....。</p> <p>洗濯機が回ってしまえば、終わるまでの40分間はヒマ。やることとしたらやっぱり.....寝る...寝る。</p>
7:30	ホテル	 <p>外は雨が降りそうな雲行きだったけど、散歩をし、朝食をとった。私と一緒にいった洗濯組も無事終了し、朝食の時間にはレストランに。</p> <p>杉本は、他のお客さんがいるテーブルに座り、果敢に英語でコミュニケーションにチャレンジ!!</p> <p>さて、昨日のピザハットのようにうまく話せるか!?</p>
10:01	HildenHbf 出発	<p>今日はデュッセルドルフで買い物です。電車で乗って観光を兼ねてお土産を買いに行くのは今日が最後かな...</p> <p>もうドイツも残すところ2日間です。さて、今私は車でデュッセルドルフに向かっています。誰と一緒に不明ですが.....。選手たちとはヒルデンの中央駅で分かれられました。デュッセルドルフ中央駅内での待ち合わせ場所を打ち合わせをして、電車の駅5つ目で降りろ!と指示をし、間違えたら俺の携帯へ電話して...と伝え、俺は車で向かいました。</p> <p>もちろん無事待ち合わせで会えるか心配ですが...、誰か一人ふたり、乗り過ごしてしまわないか...と心配ですが、その心配を振り切って、選手たちに任せました。</p> <p>アウトバーンを走らせる私も、思わずアクセルを踏む足が少しづつ力が入り、スピードも知らず知らずに150km/hに上がっていました。</p>
10:20	デュッセル ドルフ 中央駅	<p>っで、無事みんなと合流!!!! 良かったです。選手たちは余裕でした。ホームステイ先に何度か来ていた選手がいて分かっている選手がいたようです。</p>  <p>そして、自由時間に突入です。集合時間場所を確認し、デュッセルドルフの駅を解散!!!!!!</p> <p>4時間みっちり買い物して来いよ~。</p>

時間	場所	内 容
10:30	デュッセルドルフ市内	<p>っというわけで解散しました。この先は私一人で行動したのでその画像を。</p>  <p>まずは、ライン河まで行こうと歩き出した。選手たちの誰にも会わない…。選手たちはスポーツショップを探して回っている。俺は情緒に観光気分……。毎年来てもいつも新鮮だ！！</p>  <p>Koenigsallee(王様の通り)と言われるリッチな通り…。このお濠をはさんで幅82mある通りは、有名ブランドのお店が連なる…セレブ通りだ。そういえばだれかのホームステイ先のお父さんの事務所がここにあったよね。</p>
		<p>アルトシュタット(下町)に入ってきた。</p> <p>もう少し行くとライン河というところにデュッセルドルフ市の市庁舎があります。</p> <p>右が、市庁舎、そしてヨハンヴェルヘルム2世の騎馬像(後ろから…失礼)</p>   
		<p>★お気に入りの車両いろいろ★</p>  <p>左の路面電車、左下の大型バス、そして右下の路面バス2台連結……………全部ほしい。</p>    <p>【余談】 上の写真は通りの名前が記してある、Bismarckstrasseとあります。実はここ私が1995年7月から約1年間住んでいた通りです、階下のケーキ屋さんはまだありました。</p> 
14:30	デュッセルドルフHbf	<p>集合時間になりました。良かったです。みんな無事に帰っていました。どかっと座って！</p> 

時間	場所	内容
14:30	デュッセルドルフHbf	人数を確認してまた電車でヒルデンまで帰ります。私はまた車です。帰りは今朝が早かった4人を乗つけて……帰りました。
14:46 発	電車で移動	デュッセルドルフ中央駅を出て、車の止めあるところまで歩き、そして車に乗って約20分…ホテルへ向かいました。さすがに歩き疲れ……朝も早かったせいか4人とも秒殺でZuzuuu,Zuzuuーです。  
17:30	VfB03 Hilden	ホテルに戻り1時間ほどゆっくりしたのち、歩いてサッカー場まで行きました。試合です。今日は変則3チームトーナメントです。ということでロッカールームに集合。



昨日、今日と、観光・ショッピングとKoelnとデュッセルドルフの街中を歩きまわって相当疲れていると思う。興味津々、ドイツへ来ているということで、体は動いていると思っていても、実は体は正直…結構辛いんだよ。

しかし、今日はユアのチームとまた試合をするので、無様な内容では俺が納得できない……。そして君らにとってもこっちでの試合は1試合1試合が大切だと思う。だから力を抜くことはできない。関西・四国遠征から続いてきているけど、ネガティブなことは言わない、聞かない、行動に起こさない……。この3鉄則をあと2日間貫き通してみろ!!!と、ミーティングで確認をし、選手たちをピッチに送り出した。



みんなが出た後、仁太と洋平が俺からお尻を蹴とばされている……。

何があったんだっけ!? 覚えがないんだけど……理由がなくて蹴ることはしないと
思うけど……仁太にしたの?



GKはJurのチームのGKと一緒にトレーニングです。

誰が仕切ってるの?



この遠征中のビデオ撮りはみんなで交代でした……。

時間	場所	内容
19:00KO	Vfb03 Hilden	fortuna98 vs VfB Solingen (B1)

今日は3チームでミニトーナメント。ドイツではよくある練習試合だ。日本では1日かけて練習試合で2ゲームから3ゲーム平気でやるけど、こっちはそんなにやらない……一日やるようなフェスティバル的なものはもちろんあるが、その時は1試合が、15分とかで組まれる。長いゲームを延々とやらない。

今日は、35分を3本ということで、1本目をf-v-Solingen、2本目をHilden-Solingen、3本目に、Hilden-fという組み合わせとなった。

Solingenはfにとってはずかしい試合ではなかった。ポゼッションは明らかに上回り、圧倒しているが何せシュートが決まらない…大問題だ！頭が痛い問題だ。そんな中でも大野の2得点は素晴らしい得点だった。

3本目のf-Hildenは、白熱した試合となった。11分に水上が先制。今日はなにか体が動いている……ボールも選手も動いている……。疲れているはずなのに……上辺だけのパワーではなく、芯からのパワーが出てきたか!? この力が出てくるとチームは強くなるぞ、きっと見えないう力が付いているはずだ。Jurの選手たちもゴールに向かって攻撃、耐えるfの選手たち……。

fortuna98 vs VfB Solingen (B1)

2 [2 - 0] 0

【得点経過】 12min:大野 14min:大野

丹沢 河野 内田
大野 中国(柿沼)
西室
末木(新) 窪川 森恭(渡恭) 後藤
功刀



fortuna98 vs VfB03Hilden (B1)

1 [1 5 - PK 1 4] 1

【得点経過】 11min:水上 21min:Hilden

烈(高島) 小野 五味(瀬田)
岩瀬(芦沢) 真壁
西室
中橋 窪川 浅倉 水上
山下

試合前の円陣・H



試合前の円陣・f
Jurも加わって!

決着をつけるPK合戦



1点を失った。しかしめげずに戦っている…成長した。結局1-1の同点、PK合戦となった。

雲行きも怪しくなってきたが…

選手たちは肩を組んであくまでも勝ちにこだわる…大切なことだ。5-4で勝った。

やったー!!!!!!!



時間	場所	内容
21:30	レストラン	<p>夕食 今日のメニューは？ 肉、肉、肉のかたまり……。</p>   <p>大野君はもう食べ終わってる……。</p> <p>前にあるパン、それももうまいよ。いっぱい、いろいろなパンも一緒に出しましたが、みんな肉を食べるのに精一杯で、パンまで手が届かず……。</p> 
23:00	ホテル	<p>食後、ホテルに着き、ひと段落する間もなく、選手たちとそれぞれ進路情報を聞くということで、2者懇談を行った。1学期の成績も踏まえて、希望高校を聞き取り、現状でどうかということ聞いた。みんなの2者懇談が終わったのは25時頃だった。</p>

皆川監督の……微笑

今日の試合の選手たちを見ていて、うれしく感じました。7月27日から始まった関西・四国遠征、山梨に戻ってからのアントラーズとの試合、3種リーグと試合をし、間髪入れずにドイツ遠征と、きつい日程をこなしてきました。昨年からやっているちょっと強硬なスケジュールでの活動……選手たちが、何かを感じ取ってくれば、今後の為に本当に意味のある20日間になるのだが、ただ日を重ねているだけ……となるのが恐ろしい……が、やらなければ何も起こらないし・感じられない……。今年はどうなるだろうか？と楽しみながら私は選手たちと接していた。

私は帰国してから1週間後に、S級コーチライセンス受講がスタートする。選手たちは高円宮杯がスタートだ。われわれの人生のスパンから考えると、ひとつのイベントにすぎないかもしれないが、でも、でも選手たちも中学生年代の区切り、私も指導者としての器を大きくするための区切りに違いなく、今このきつく、精神的にもストレスがたまるこの期間をどう感じて、どう変わって行って、そしてそれぞれのイベントにチャレンジしていくかだと思っている。あきらめずに、ネガティブにならず常に前を向いて進んでいきたい……。

そんな中今日の試合、彼らは相当疲れているはずなのに、声を出し、体を動かそうとしている……。そして体は確実に動いて……頭も働いている。春休みからこんなサッカーをやろうと、チャレンジしてきたものが、ここへきてやっとベンチにからも強制するのではなく、選手たちの力でやろうし、実際ピッチ上でやっている。この力がこれからのベースになっていくのは確実だ。チームとしても日本に帰ったらちょっと変わった選手たちをお見せできるかな……と期待が膨らんだ。



